

金管楽器

ホルン

グレード1

技術課題

へ長調及び変ホ長調の音階（1 オクターブ）。

楽曲

中田喜直：《夏の思い出》より冒頭部分から17小節目までを2回繰り返して演奏。（《管楽器ソロ名曲集ホルン》第2巻〔音楽之友社〕所収）

グレード2

技術課題

へ長調及びト長調の音階（1 オクターブ）。

楽曲

成田為三：《浜辺の歌》（《管楽器ソロ名曲集ホルン》第2巻〔音楽之友社〕所収）

グレード3

技術課題

へ長調、イ長調及び変ロ長調の音階（1 オクターブ）。

楽曲

山田耕筰：《山田耕筰メドレー》（《管楽器ソロ名曲集ホルン》第2巻〔音楽之友社〕所収）より任意の2曲。

グレード4

技術課題

マキシム・アルフォンス Maxime-Alphonse：《200の新練習曲 200 Études nouvelles》第1巻より任意の1曲。

楽曲

C. サン・サーンス C. Saint-Saens：《ロマンス へ長調 Romance》op. 36

グレード5

技術課題

マキシム・アルフォンス Maxime-Alphonse：《200の新練習曲 200 Études nouvelles》第1巻又は第2巻より任意の1曲。

楽曲

W.A. モーツァルト W.A. Mozart：《ホルン協奏曲第1番 二長調 KV 412より第2楽章。

グレード6

技術課題

Maxime-Alphonse：《200 Études nouvelles》第2巻又は第3巻より任意の1曲。

楽曲

W.A. Mozart：《ホルン協奏曲第1番 二長調 KV 412より第1楽章又は第2楽章。

グレード7

技術課題

Maxime-Alphonse : 《200 Études nouvelles》 第3巻より任意の1曲。

楽曲

W. A. Mozart : 《ホルン協奏曲第3番 ニ長調》KV 412より第1楽章。

グレード8

技術課題

Maxime-Alphonse : 《200 Études nouvelles》 第4巻より任意の1曲。

楽曲

以下の(a)及び(b)。

(a) W. A. Mozart : 《ホルン協奏曲第2番 変ホ長調》KV 447より第1楽章。

(b) L. v. Beethoven : 《ホルン・ソナタ ヘ長調》op. 17より第1楽章。

グレード9

技術課題

Maxime-Alphonse : 《200 Études nouvelles》 第5巻より任意の1曲。

楽曲

以下の(a)及び(b)。

(a) W. A. Mozart : 《ホルン協奏曲第4番 変ホ長調》KV 417より第1楽章。

(b) R. Strauss : 《ホルン協奏曲第1番 変ホ長調》より第1楽章。

グレード10

技術課題・楽曲をあわせて広範囲な時代様式にわたる作品を含む60分程度のプログラムの演奏。

技術課題

技術課題は設けない。

楽曲

協奏曲を含むリサイタル・プログラムの演奏。

トランペット

グレード1

技術課題

エドワーズ／ホビー Edwards / Hovey : 《メソッド Method》 第1巻 3～8ページの中から1曲を試験時に指定。

楽曲

以下(a)、(b)のどちらかを選択。

(a) 岡野貞一 : 《春がきた》(文部省唱歌)

(b) 井上武士 : 《海》(文部省唱歌)

グレード2

技術課題

エドワーズ／ホビー Edwards / Hovey : 《メソッド Method》 第1巻 9～11ページの中から1曲を試

験時に指定。

楽曲

以下(a)、(b)のどちらかを選択

- (a) R. ロジャース R. Rogers :《ドレミの歌》
- (b) 岡野貞一 :《春の小川》(文部省唱歌)

グレード3

技術課題

エドワーズ／ホビーEdwards / Hovey :《メソッド Method》第1巻 12～18ページの中から1曲を試験時に指定。

楽曲

以下(a)、(b)のどちらかを選択。

- (a) 岡野貞一 :《ふるさと》(文部省唱歌)
- (b) 《われは海の子》(文部省唱歌)

グレード4

技術課題

以下の(1)及び(2)。

- (1) エドワーズ／ホビーEdwards / Hovey :《メソッド Method》第1巻 19～37ページの中から1曲を試験時に指定。
- (2) H. L. クラーク H. L. Clarke :《テクニカル・スタディーズ Technical Studies for Cornet》第1～45番の中から1曲を試験時に指定。

楽曲

以下(a)、(b)のどちらかを選択

- (a) A. カルダラ A. Caldara (B. フィッツジェラルド B. Fitzgerald 編) :《イタリア組曲 Italian Suite》
- (b) 山田耕筰 :《赤とんぼ》

グレード5

技術課題

以下の(1)及び(2)。

- (1) H. L. クラーク H. L. Clarke :《テクニカル・スタディーズ Technical Studies for Cornet》第49～86番の中から1曲を試験時に指定。
- (2) R. W. ゲッツェル R. W. Getchell :《プラクティカル・スタディーズ Practical Studies for Trumpet》第1巻 第1～38番の中から1曲を試験時に指定。

楽曲

以下(a)、(b)のどちらかを選択。

- (a) B. フィッツジェラルド B. Fitzgerald :《イギリス組曲 English Suite》
- (b) G. バレ G. Balay :《アンダンテとアレグロ》

グレード6

技術課題

以下の(1)及び(2)。

- (1) H. L. Clarke :《Technical Studies for Cornet》第87～117番の中から1曲を試験時に指定。
- (2) R. W. Getchell :《Practical Studies for Trumpet》第1巻 第39～64番の中から1曲を試験時に指

定。

楽曲

以下(a)、(b)のどちらかを選択。

- (a) J. B. Arban : 《Airs variés》 第 5 番
- (b) J. E. Barat : 《Andante et Scherzo》

グレード 7

技術課題

G. Balay : 《Méthode complète》 第 1 巻より 1 曲を試験時に指定。

楽曲

以下(a)、(b)のどちらかを選択。

- (a) J. B. Arban : 《Airs variés》 第 3 番
- (b) H. L. Clarke : 《Bride of the Waves》

グレード 8

技術課題

V. Brandt : 《Etudes for Trumpet》 より 1 曲を試験時に指定。

楽曲

以下(a)、(b)のどちらかを選択。

- (a) E. Bozza : 《Rustiques》
- (b) C. Saint-Saëns (H. Bussen 編曲) : 《Fantaisie 変ホ長調》

グレード 9

技術課題

T. Charlier : 《Études transcendantes》 より 1 曲を試験時に指定。

楽曲

以下(a)、(b)のどちらかを選択。

- (a) J. K. J. Neruda : 《トランペット協奏曲 変ホ長調》 第 1 楽章。
- (b) P. Hindemith : 《トランペット・ソナタ ハ長調》 (1939) 第 1 楽章。

グレード 10

技術課題・楽曲をあわせて広範囲な時代様式にわたる作品を含む60分程度のプログラムの演奏。

技術課題

技術課題は設けない。

楽曲

協奏曲を含むリサイタル・プログラムの演奏。

トロンボーン

グレード 1

技術課題

O. ランゲイ O. Langey : 《トロンボーン練習曲 Carl Fischer Tutor for Trombone》 第 1 ～ 6 番の中から試験時に 2 曲を指定。

楽曲

楽曲課題は設けない。

グレード2

技術課題

O. ランゲイ O. Langey : 《トロンボーン練習曲 Carl Fischer Tutor for Trombone》第9～12番の中から試験時に2曲を指定。

楽曲

以下の(a)、(b)のどちらかを選択 [いずれも『トロンボーン ソロ アルバム』(ドレミ・ミュージック)所収]。

(a) J. ブラームス J. Brahms : 《ブラームスの子守歌 Wiegenlied》

(b) 日本古謡 : 《さくらさくら》

グレード3

技術課題

O. ランゲイ O. Langey : 《トロンボーン練習曲 Carl Fischer Tutor for Trombone》第13～21番の中から試験時に1曲を指定。

楽曲

以下の(a)、(b)のどちらかを選択 [いずれも『トロンボーン ソロ アルバム』(ドレミ・ミュージック)所収]。

(a) S. C. フォスター S. C. Foster : 《夢路より Beautiful Dreamer》

(b) G. B. ペルゴレージ G. B. Pergolesi : 《ニーナ Nina》

グレード4

技術課題

O. ランゲイ O. Langey : 《トロンボーン練習曲 Carl Fischer Tutor for Trombone》第22～27番の中から試験時に1曲を指定。

楽曲

以下の(a)、(b)のどちらかを選択 [いずれも『トロンボーン ソロ アルバム』(ドレミ・ミュージック)所収]。

(a) 山田耕筰 : 《からたちの花》

(b) G. フォーレ G. Fauré : 《夢のあとに Après un rêve》

グレード5

技術課題

O. ランゲイ O. Langey : 《トロンボーン練習曲 Carl Fischer Tutor for Trombone》第28～33番の中から試験時に1曲を指定。

楽曲

O. ランゲイ O. Langey : 《トロンボーン練習曲 Carl Fischer Tutor for Trombone》第156～160番の中から試験時に1曲を指定。

グレード6

技術課題

O. Langey : 《Carl Fischer Tutor for Trombone》第34～44番の中から試験時に1曲を指定。

楽曲

O. Langey : 《Carl Fischer Tutor for Trombone》 第161～164番の中から試験時に 1 曲を指定。

グレード7

技術課題

O. Langey : 《Carl Fischer Tutor for Trombone》 第165～167番の中から試験時に 1 曲を指定。

楽曲

M. Arnold : 《Fantasy for Trombone》

グレード8

技術課題

O. Langey : 《Carl Fischer Tutor for Trombone》 第168～170番の中から試験時に 1 曲を指定。

楽曲

以下の(a)、(b)のどちらかを選択。

(a) E. Bozza : 《Hommage à Bach》

(b) J. G. Ropartz : 《Pièce 変ホ短調》

グレード9

技術課題

O. Langey : 《Carl Fischer Tutor for Trombone》 第213番

楽曲

以下の(a)、(b)のどちらかを選択。

(a) N. Rimsky-Korsakow : 《トロンボーン協奏曲》

(b) F. David : 《トロンボーン協奏曲》

グレード10

技術課題・楽曲をあわせて広範囲な時代様式にわたる作品を含む60分程度のプログラムの演奏。

技術課題

技術課題は設けない。

楽曲

以下の 2 曲と任意の協奏曲を演奏。

P. Hindemith : 《トロンボーン・ソナタ》

K. Serocki : 《トロンボーン・ソナタ》

ユーフォニアム

グレード1

技術課題

Y. デマール Y. Demarle : 《初歩のトロンボーン Mes premières notes de trombone》 第17～24番の中から任意の 1 曲。

楽曲

《ユーフォニアム教本》(ドレミ出版) 21～31 ページから任意の楽曲 1 曲。

グレード2

技術課題

Y. デマール Y. Demarle : 《初歩のトロンボーン Mes premières notes de trombone》 第42～53番の中から任意の1曲。

楽曲

《ユーフォニアム教本》 33～40 ページから任意の楽曲1曲。

グレード3

技術課題

J.B. アーバン J.B. Arban 《アーバン金管教本 Arban's Complete Conservatory Method》 First Studies 第11～40番の中から試験時に1曲を指定。

楽曲

《ユーフォニアム教本》 42～51 ページから任意の楽曲1曲。

グレード4

技術課題

以下の(1)及び(2)。

- (1) J. B. アーバン J. B. Arban : 《アーバン金管教本 Arban's Complete Conservatory Method》 First Studies 第41～50番の中から試験時に1曲を指定。
- (2) J. B. アーバン J. B. Arban : 《アーバン金管教本 Arban's Complete Conservatory Method》 Syncopaion 第1～17番の中から試験時に1曲を指定。

楽曲

《ユーフォニアム教本》 57～69 ページから任意の楽曲1曲。

グレード5

技術課題

以下の(1)及び(2)。

- (1) J. B. アーバン J. B. Arban : 《アーバン金管教本 Arban's Complete Conservatory Method》 Dotted Eighth and Sixteenth Notes 第18～38番の中から試験時に1曲を指定。
- (2) J. B. アーバン J. B. Arban : 《アーバン金管教本 Arban's Complete Conservatory Method》 Slur 第14、15番の中から試験時に1曲を指定。

楽曲

G.P. テレマン G.P. Telemann : 《ソナタ へ短調》 第2楽章。

グレード6

技術課題

C.Kopprasch : 《60 Selected Studies for Trombone》 第3～15番の中から試験時に1曲を指定。

楽曲

De la Nux : 《Concert Piece》

グレード7

技術課題

C. Kopprasch : 《60 Selected Studies for Trombone》 第16～19番の中から試験時に1曲を指定。

楽曲

A. Capuzzi : 《Andante and Rondo》

グレード8

技術課題

C. Kopprasch : 《60 Selected Studies for Trombone》 第20～28番の中から試験時に1曲を指定。

楽曲

Fred L. Clinard Jr. : 《無伴奏ユーフォニアムのためのソナタ》

グレード9

技術課題

J.B. Arban 《14の性格的練習曲 14 Characteristic Studies》 1, 3, 5, 8番の中から試験時に1曲を指定。

楽曲

Horovitz : 《ユーフォニアム協奏曲》より第1楽章。

グレード10

技術課題・楽曲をあわせて広範囲な時代様式にわたる作品を含む60分程度のプログラムの演奏。

技術課題

技術課題は設けない。

楽曲

協奏曲を含むリサイタル・プログラムの演奏。

テューバ〔技術課題の《アーバン金管教本》は BBb 管は in Bb、CC 管は in C で演奏すること。

又は J. Young 編曲のテューバ版を使用すること〕

グレード1

技術課題

安元弘行 : 《入門テューバ》より3～15ページの中から1曲を試験時に指定。

楽曲

H. ウェルナー H. Werner : 《野ばら Heidenröslein》〔安元弘行『入門テューバ』所収、18ページ〕

グレード2

技術課題

安元弘行 : 《入門テューバ》より16～22ページの中から1曲を試験時に指定。

楽曲

F. シューベルト F. Schubert : 《菩提樹 Der Lindenbaum》〔安元弘行『入門テューバ』所収、18ページ〕

グレード3

技術課題

以下の(a)及び(b)。

(a) J.B. アーバン J.B. Arban : 《アーバン金管教本 Complete Conservatory Method》第1～14番の中から1曲を試験時に指定。

(b) B. グリゴリエフ B. Grigoriev : 《テューバのための78の練習 78 Studies for Tuba》第1～6番の中から任意の1曲。

楽曲

G. F. ヘンデル G. F. Handel : 《ブーレ Bourrée》〔W. Gower and H. Voxman : 《Advanced Method for Eb or

Bb Bass》第1巻所収、70ページ]

グレード4

技術課題

以下の(a)及び(b)。

- (a) J.B. アーバン J.B. Arban : 《アーバン金管教本 Complete Conservatory Method》第15～40番の中から1曲を試験時に指定。
- (b) B. グリゴリエフ B. Grigoriev : 《テューバのための78の練習 78 Studies for Tuba》第7～18番の中から任意の1曲。

楽曲

C. F. グノー C. F. Gounod : 《ディオ・ボッセンテ Dio Possente》 [W. Gower and H. Voxman : 《Advanced Method for Eb or Bb Bass》第1巻所収、71ページ]

グレード5

技術課題

以下の(a)及び(b)。

- (a) J.B. アーバン J.B. Arban : 《アーバン金管教本 Complete Conservatory Method》第41～50番の中から1曲を試験時に指定。
- (b) B. グリゴリエフ B. Grigoriev : 《テューバのための78の練習 78 Studies for Tuba》第19～30番の中から任意の1曲。

楽曲

B. マルチェッロ B. Marcello (D. リトル D. Little 編曲) : 《ソナタ第1番 へ短調》

グレード6

技術課題

以下の(a)及び(b)。

- (a) J.B. Arban : 《Complete Conservatory Method》第1～38番の内、1～12 (シンコペーション)、13～18 (付点8分音符と16分音符)、19～27 (8分音符と16分音符)、28～38 (6/8拍子) の中からそれぞれ任意の1曲、計4曲。
- (b) B. Grigoriev : 《78 Studies for Tuba》第31～54番の中から任意の1曲。

楽曲

J. S. Bach (J. Bell 編曲) : 《Air and Bourrée》

グレード7

技術課題

以下の(a)及び(b)。

- (a) J.B. Arban : 《Complete Conservatory Method》第1～38番の中から数曲を当日指定。
- (b) B. Grigoriev : 《78 Studies for Tuba》の中から1曲を試験時に指定。

楽曲

以下の(a)、(b)のどちらかを選択。

- (a) R. Wilhelm : 《3 Etüden für Tuba》
- (b) J. S. Bach : (チェロのための) 《無伴奏組曲第1番 ト長調》BWV 1009より Courante, Menuetto I – II。

グレード8

技術課題

以下の(a)、(b)のどちらかを選択。

- (a) C. Kopprash : 《60 Selected Studies for Tuba》 第1巻から1曲を試験時に指定。
- (b) H. L. Clarke : 《Technical Studies for Bass Clef Instruments》 から1曲を試験時に指定。

楽曲

以下の(a)～(c)の1つを選択。

- (a) R. Wilhelm : 《Concertino for Tuba and Wind Instruments》
- (b) V. Persichetti : 《Serenade 第12番》 op. 88
- (c) E. Gregson : 《テューバ協奏曲》 (1976)

グレード9

技術課題

以下の(a)、(b)のどちらかを選択。

- (a) F. Lelong : 《Special Soupplesses et Gammes》 第1巻、第2巻から1曲を試験時に指定。
- (b) C. Kopprasch : 《60 Selected Studies for Tuba》 第2巻から1曲を試験時に指定。

楽曲

以下の(a)～(c)の1つを選択。

- (a) J. Jacobsen : 《Tuba-Buffo》 (1978)
- (b) J. Linkola : 《テューバ協奏曲》 (1992)
- (c) R. Vaughan Williams : 《テューバ協奏曲》 (1954)

グレード10

技術課題・楽曲をあわせて広範囲な時代様式にわたる作品を含む60分程度のプログラムの演奏。

技術課題

技術課題は設けない。

楽曲

以下の(a)～(c)の1つを選択。

- (a) O. Schmidt : 《テューバ協奏曲》 (1976)
- (b) V. Strakow : 《テューバ協奏曲》 (1980)
- (c) E. Bozza : 《コンチエルティエーノ》